

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成31年3月22日 (2019.3.22)

【公表番号】特表2018-505205(P2018-505205A)

【公表日】平成30年2月22日 (2018.2.22)

【年通号数】公開・登録公報2018-007

【出願番号】特願2017-542401(P2017-542401)

【国際特許分類】

C 0 7 D 407/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/4025 (2006.01)

A 6 1 K 31/397 (2006.01)

C 0 7 D 493/04 (2006.01)

C 0 7 D 413/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

C 0 7 D 407/14 (2006.01)

C 0 7 D 413/14 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/42 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 407/04 C S P

A 6 1 K 31/4025

A 6 1 K 31/397

C 0 7 D 493/04 1 0 6 C

C 0 7 D 413/04

A 6 1 K 31/5377

C 0 7 D 407/14

C 0 7 D 413/14

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/42

C 0 7 D 493/04 1 0 1 Z

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 25/22

A 6 1 P 25/18

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月8日 (2019.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

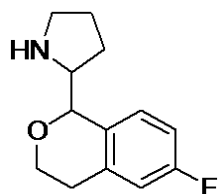
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式：

【化 1】

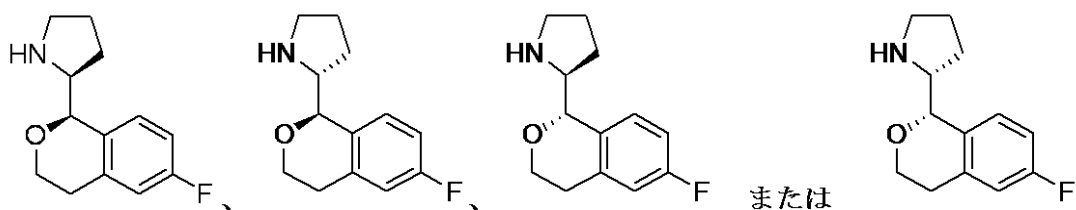


の化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 2】

下記：

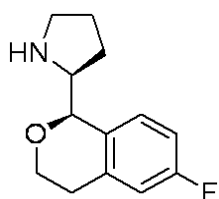
【化 1】



あるいはその 2 つ以上の混合物から選択される、請求項 1 記載の化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 3】

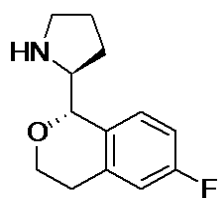
【化 2】



である化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 4】

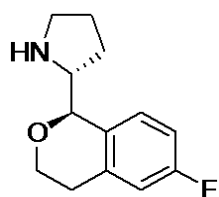
【化 3】



である化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 5】

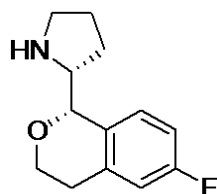
【化 4】



である化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 6】

【化 5】



である化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 7】

請求項1～6いずれか1項記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、および医薬的に許容される担体、アジュバンドまたはビヒクルを含んでおり、適宜1以上の追加の活性薬剤を更に含んでいてもよい、医薬組成物。

【請求項 8】

患者における神経障害または精神障害を治療するための、請求項1～6いずれか1項記載の化合物あるいはその医薬的に許容される塩を含む、医薬組成物。

【請求項 9】

神経障害または精神障害が、大うつ病、統合失調症、双極性障害、強迫神経症(OCD)、パニック障害、心的外傷後ストレス障害(PTSD)、躁病または精神病である、請求項8記載の医薬組成物。

【請求項 10】

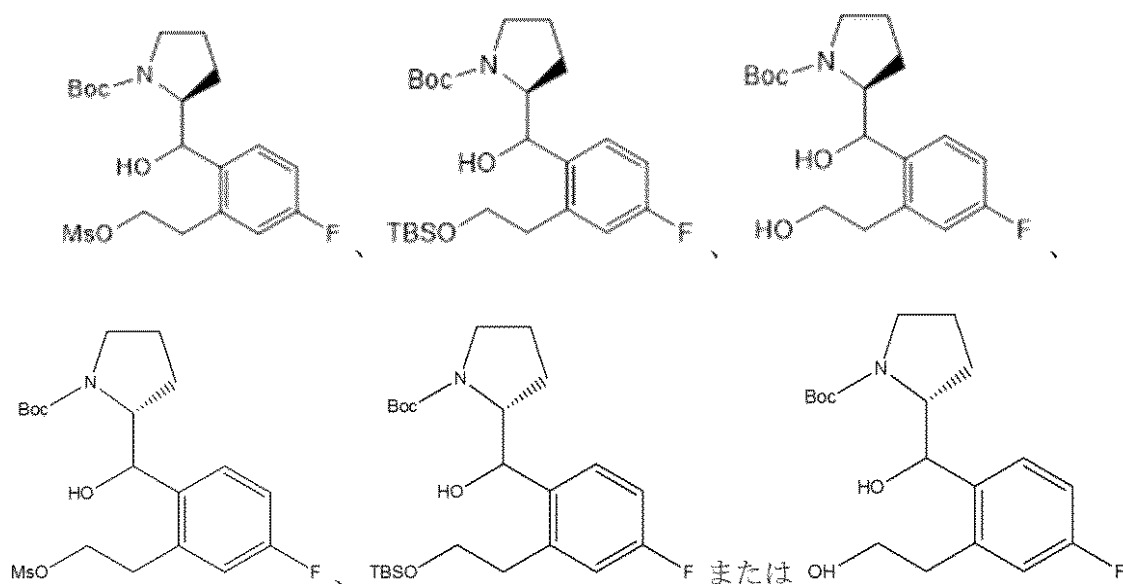
神経障害または精神障害が、双極性障害、躁病、精神病または統合失調症である、請求項9記載の医薬組成物。

【請求項 11】

神経障害または精神障害が、双極性障害である、請求項10記載の医薬組成物。

【請求項 12】

【化 6】

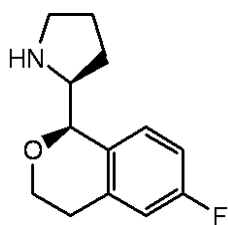


から選択される、化合物。

【請求項 13】

式：

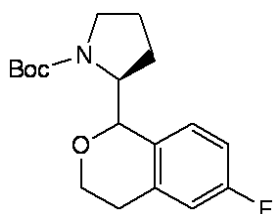
【化 7】



の化合物あるいはその医薬的に許容される塩の製造方法であって、下記工程

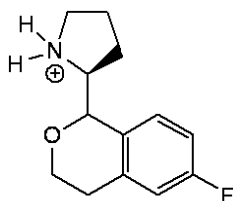
a)

【化 8】



を酸と合わせて、

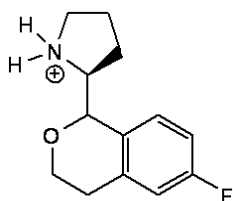
【化 9】



を形成させる工程；

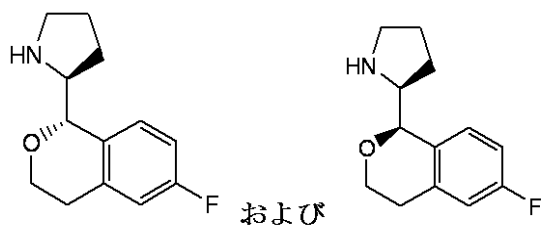
b)

【化 10】



を、

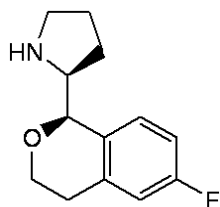
【化 11】



に分離する工程；および

c)

【化 1 2】

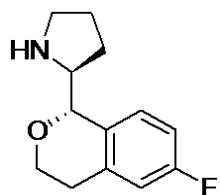


を単離する工程を含む、方法。

【請求項 1 4】

式：

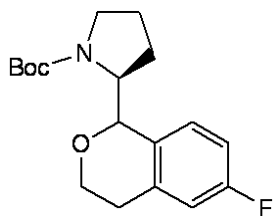
【化 1 3】



の化合物あるいはその医薬的に許容される塩の製造方法であって、下記工程

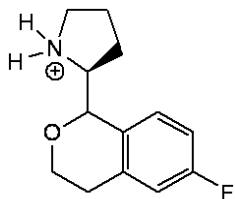
a)

【化 1 4】



を酸と合わせて、

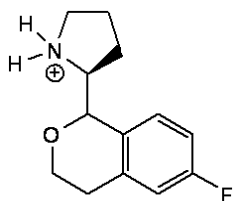
【化 1 5】



を形成させる工程；

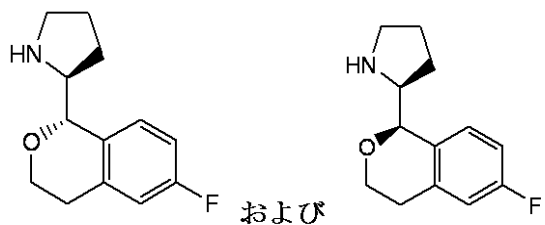
b)

【化 1 6】



を、

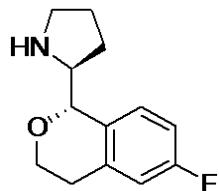
【化 1 7】



に分離する工程；および

c)

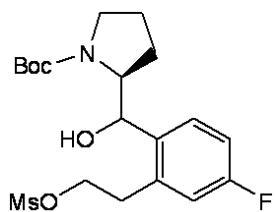
【化 1 8】



を単離する工程を含む、方法。

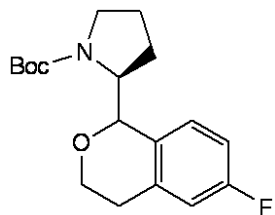
【請求項 15】

【化 1 9】



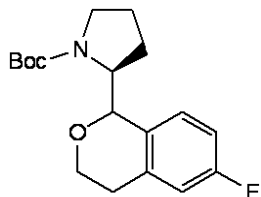
を塩基と混合することにより

【化 2 0】



を形成させて、

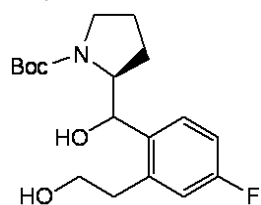
【化 2 1】



を単離する工程を更に含む、請求項13または14記載の方法。

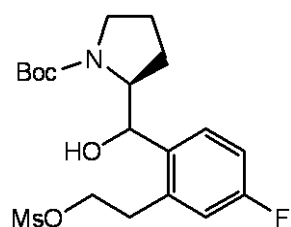
【請求項 16】

【化 2 2】



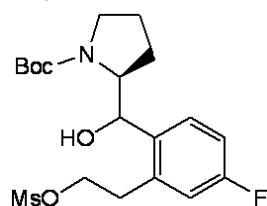
を塩化メタンスルホニルと混合することにより

【化 2 3】



を形成させて、

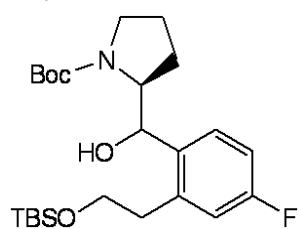
【化 2 4】



を単離する工程を更に含む、請求項15記載の方法。

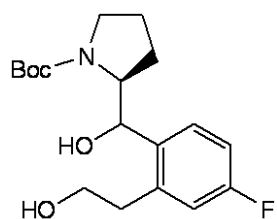
【請求項 1 7】

【化 2 5】



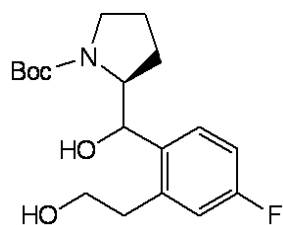
をF⁻と混合することにより

【化 2 6】



を形成させて、

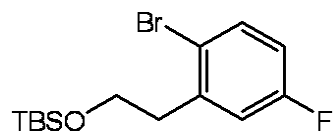
【化 2 7】



を単離する工程を更に含む、請求項16記載の方法。

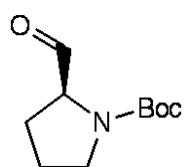
【請求項 1 8】

【化 2 8】



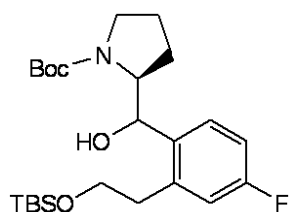
を

【化 2 9】



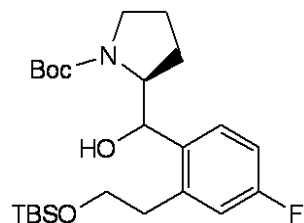
と反応させることにより

【化 3 0】



を形成させて、

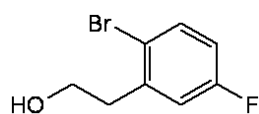
【化 3 1】



を単離する工程を更に含む、請求項17記載の方法。

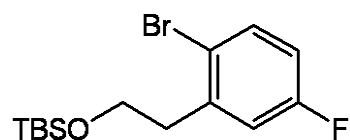
【請求項 1 9】

【化 3 2】



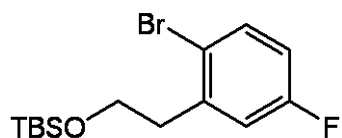
をTBDMSClと混合することにより

【化 3 3】



を形成させて、

【化 3 4】

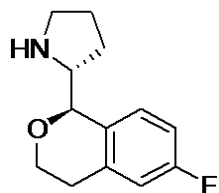


を単離する工程を更に含む、請求項18記載の方法。

【請求項 2 0】

式：

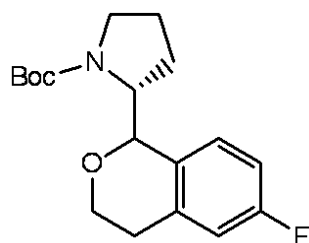
【化 3 5】



の化合物あるいはその医薬的に許容される塩の製造方法であって、下記工程

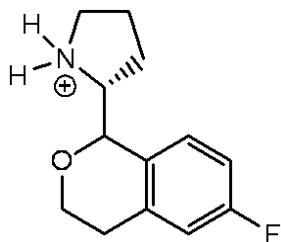
a)

【化 3 6】



を酸と合わせて、

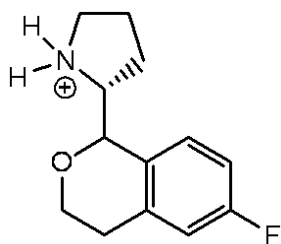
【化 3 7】



を形成させる工程；

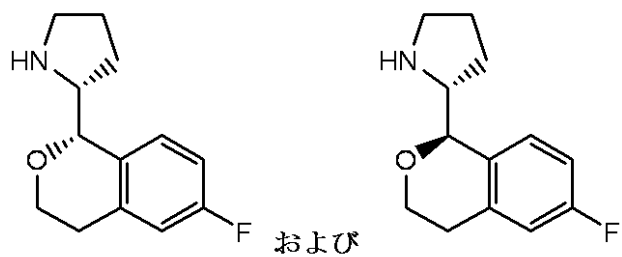
b)

【化 3 8】



を、

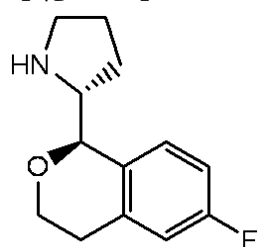
【化 3 9】



に分離する工程；および

c)

【化 4 0】

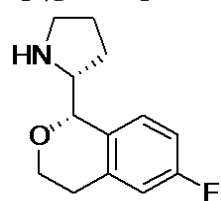


を単離する工程を含む、方法。

【請求項 2 1】

式：

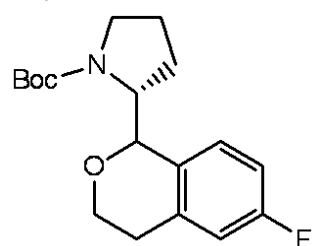
【化 4 1】



の化合物あるいはその医薬的に許容される塩の製造方法であって、下記工程

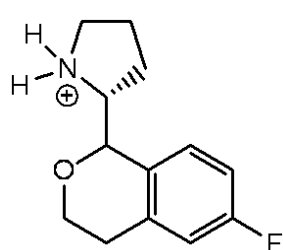
a)

【化 4 2】



を酸と合わせて、

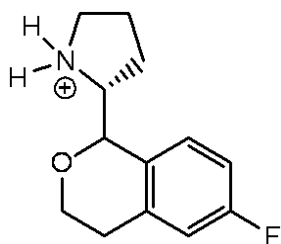
【化 4 3】



を形成させる工程；

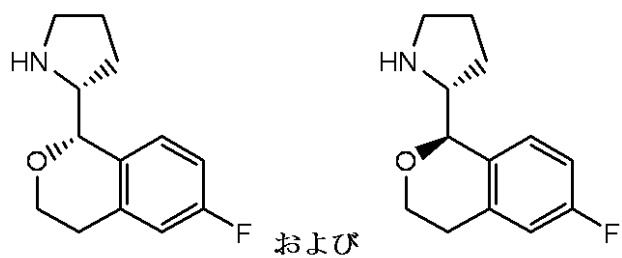
b)

【化 4 4】



を、

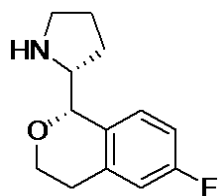
【化 4 5】



に分離する工程；および

c)

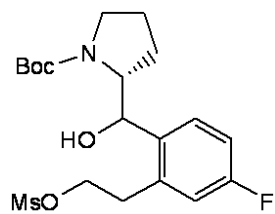
【化 4 6】



を単離する工程を含む、方法。

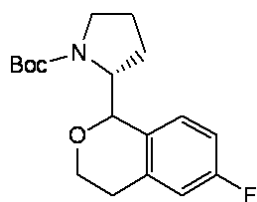
【請求項 2 2】

【化 4 7】



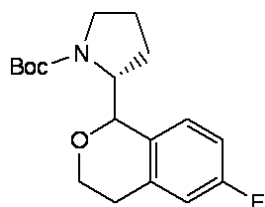
を塩基と混合することにより

【化 4 8】



を形成させて、

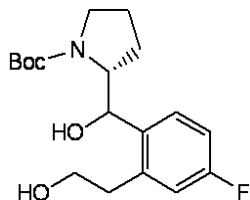
【化 4 9】



を単離する工程を更に含む、請求項20または21記載の方法。

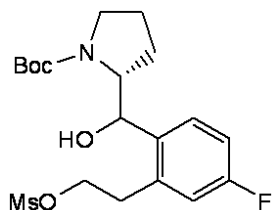
【請求項 2 3】

【化 5 0】



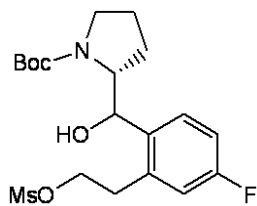
を塩化メタンスルホニルと混合することにより

【化 5 1】



を形成させて、

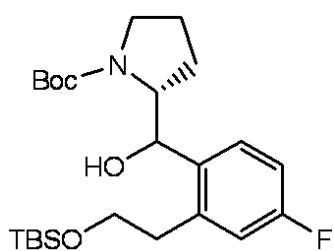
【化 5 2】



を単離する工程を更に含む、請求項22記載の方法。

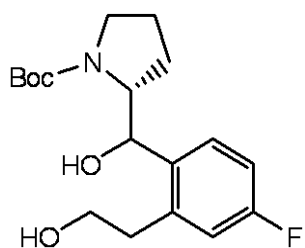
【請求項 2 4】

【化 5 3】



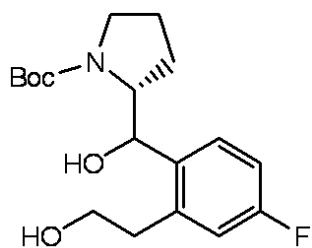
をF⁻と混合することにより

【化 5 4】



を形成させて、

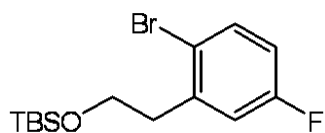
【化 5 5】



を単離する工程を更に含む、請求項23記載の方法。

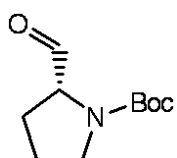
【請求項 2 5】

【化 5 6】



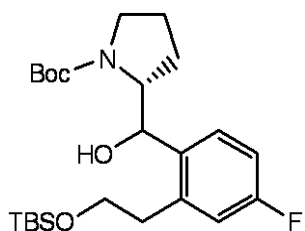
を

【化 5 7】



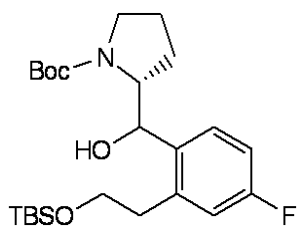
と反応させることにより

【化 5 8】



を形成させて、

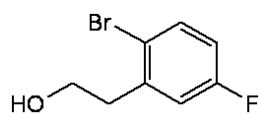
【化 5 9】



を単離する工程を更に含む、請求項24記載の方法。

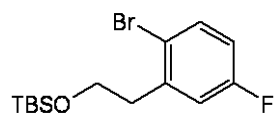
【請求項 26】

【化 60】



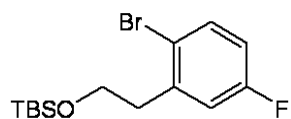
をTBDMSClと混合することにより

【化 61】



を形成させて、

【化 62】



を単離する工程を更に含む、請求項25記載の方法。